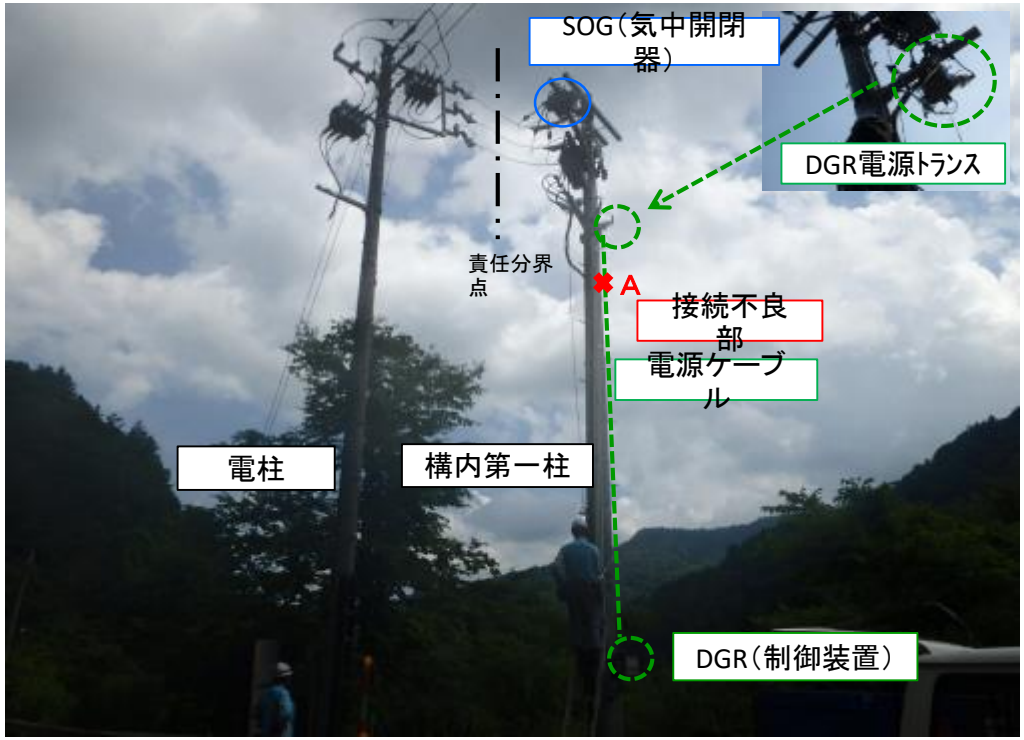
平成28年度に建設工事で発生した事故事例 （ その他 地絡（漏電）による事故）

【事故概要】
工事用電力受電設備の通電開始作業時に高圧ケーブルの地絡（漏電）が生じたが、通電を遮断するSOG装置が作動せず、電力会社変電所で異常を感知して、一般家庭、工業団地で停電が発生した。

【事故原因】
・SOG装置の制御装置への電力供給配線が圧着不良（接続不良）であった。
・SOG装置の制御装置への電力供給配線について、異常がないか事前確認されなかった

【改善対策】
・圧着作業に関する作業・確認手順を定める
・通電前に確実にSOG装置が作動することを担保する（SOG装置の制御装置への電源供給ケーブルについても検電する）



分類：電気設備、気中開閉器

被害状況：停電（一般家庭116戸、工業団地11事業所 最大1時間36分）